

研究課題番号	3RF-2304
研究課題名	社会的受容性に着目したバイオマス資源循環利用促進のためのライフサイクル思考
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	東京都市大学
研究代表者名	兵法 彩

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

メタン発酵ガス化発電・熱利用システムなどのバイオマス循環利用施設を導入する自治体の先進的取り組みを対象として、数か所での現地調査や文献調査に基づいた社会的な取り組みが着実に進んでいる。また、社会受容性に関するアンケート調査についても当初の目標や計画に則した LCA 思考のデータ分析が実施されている。当該システムの受容性を判断するには、行動意図やコスト意識に基づく評価が重要であり、LCA に加えて環境効率性指標の検討も必要と考えられる。今後は、本調査の結果等を踏まえ、2つのサブテーマの総合化を進めて当初の研究目標を達成し、自治体への普及を前提とした環境政策の指針や先進的モデルの構築に繋げていただきたい。